

岡山市地域ケア総合推進センター



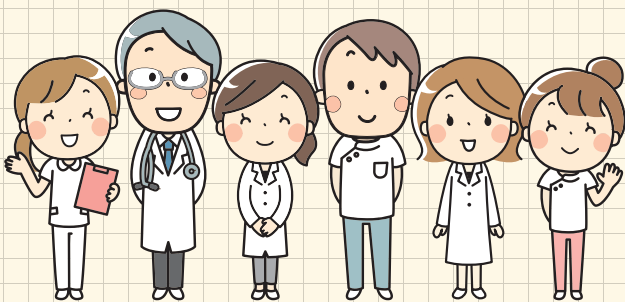
岡山市では、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、『医療・介護・予防・住まい・生活支援』が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進めています。

岡山市地域ケア総合推進センターは、地域医療・介護の推進と、市民の療養生活を支援するための中核拠点として、地域包括ケアシステムの主に『在宅医療』のしくみづくりを担当しています。

在宅医療を支える 専門職の連携と人材育成

当センターでは、在宅医療を支える専門職（医師、訪問看護師、薬剤師、歯科医師、ケアマネジャー等）の皆さんが、専門性を活かし、チームとなって患者さんの治療やケアを提供できるよう、専門職の連携を推進したり、人材の育成・新規参入の促進事業を行っています。

- 病院の入退院における多職種連携ルールの作成
- 多職種での事例検討会の促進
- 診療所医師や看護師の在宅医療・在宅看護の参入を促進するための研修
- 診療所医師の在宅医療に対する負担を軽減するバックアップ体制づくり
- 病院の退院支援担当職員の連携を促進する研修
- 病院における退院支援困難ケースに対する相談支援 など



在宅医療・介護の 総合相談・情報提供窓口

在宅に向けての退院支援や、在宅療養・介護について、患者さんやその家族、病院の地域連携室やケアマネジャー等の専門職からのご相談に対応します。

- ほっ♡と安心相談室
- 岡山市在宅医療・介護資源マップの作成



在宅医療・介護、 ACP「人生会議」 の普及啓発

在宅医療・介護やACP（アドバンス・ケア・プランニング 愛称：人生会議）の理解を深めていただくための講座やイベントを行っています。お気軽にお問い合わせください。

- 定期講座／出前講座
- 市民公開講座 など

※ACP：もしものときのために、自身が望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取り組み。

